

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 7つの習慣 | 社会を変える人間の生き方①

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

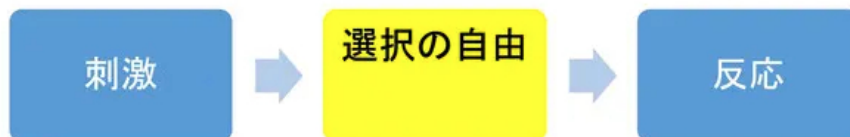
資本論

社会を変える人間の生き方①

すべては人間の生き方である。
その生き方は千差万別、利己主義の人もあれば、利他主義の生き方もある。
社会はそういった人間の行動によって形成されていく。

人間の行動は、どこで生まれどこで育つのだろうか。
私たちは人間の行動について深く知りたいと思う。
なぜそのように行動するかを理由を知りたいし、行動に影響することが明らかなあらゆる条件や出来事に關心がある。

行動科学が発達するにつれて、「刺激」と「反応」の法則が明らかになってきた。
外部からの「刺激」によってコントロールされる「行動」は反応と呼ばれる。
条件反射で有名な「パブロフの犬」は、エサを与えるときには必ずベルを鳴らしたところ、エサが無くてもベルを鳴らすと涎を垂らすようになっていった。
このプロセスを人間行動のプロセスに当てはめるとどうなるか。
「悪貨は良貨を駆逐する」の喩どおり、社会が利己主義で蔓延してくると社会全体が乱れてくる。
そうならないために人間はどうしてきたか。
悪しき「刺激」であっても、その刺激にどう「反応」するかは選択の自由はどんな人間にもある。
そうであるとするなら、人間が正しい選択の判断を下せればよいのである。



(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.